

(訪問資料②は、全てA4片面印刷とする。)

平成28年度 学校訪問資料②

| | | | |
|----------------|------------------|-----|--------------------------------|
| 学校名 胎内市立きのと小学校 | Tel 0254(46)2025 | 学級数 | 研修日 ① 5月27日(金) ② 月日() ③ 月日() |
|----------------|------------------|-----|--------------------------------|

1 取組分野 (1枚中の1枚目)

健康増進の意欲向上 (授業改善 基本的生活習慣の確立)

2 前年度の成果と課題

| | |
|--------|--|
| 成 果 | <p>○言語活動を取り入れた授業を行うことにより、体の動きに視点をもち、友だち同士でアドバイスし合う姿が見られるようになった。また、友だちからの動きのアドバイスにより、動きの質を高める子どもが増えた。また、授業計画案を参考にして、各授業者が、一人一人めあてをもちやすいように、活動、教具、学習カードを工夫することで、言語活動が活発に行われた。</p> <p>○毎学期、学習・生活がんばりカードを実施することにより、子どもたちの生活習慣の実態を知ることができた。また、毎学期実施したカードを貼り合わせることで、担任、子ども、保護者が各学期ごとの生活習慣の実態を比較することができた。</p> |
| 課 題 | <p>○昨年度の体力テストの結果、長座体前屈と立ち幅跳びに関しては県平均と比べて落ち込みが見られ、さらに、自校の前年度の値と比べても落ち込みが見られている。特に長座体前屈については、ほとんどの学年で県平均と比べて落ち込みが見られている。</p> <p>○生活習慣全般(早寝、早起き、朝ごはん、メディアとの付き合い方など)において、改善が必要な児童が多く、長期的な指導や家庭との連携が必要である。</p> |

3 評価項目・評価基準

| | 成 果 | 教 育 活 動 | 運 営 活 動 |
|------------------|--|---|--|
| 評 価 項 目 | <p>【年度当初】</p> <p>○長座体前屈の記録値が、1回目の値より上がった児童を80%以上にする。(1回目:6月と2回目:11月の比較で評価)</p> <p>○規則正しい生活を意識し、自分で決めためあてに向かって取り組むことができた児童を80%以上にする。(学習・生活がんばりカードで評価)</p> | <p>【年度当初】</p> <p>○柔軟性を高める運動を取り入れた準備運動を授業の80%以上で実施する。</p> <p>○資料を用いた規則正しい生活習慣についての授業を全学年で年2回以上実施する。(そのうち1回は養護教諭とのTT)</p> | <p>【年度当初】</p> <p>○担当が柔軟性を高める運動の事例や実技を紹介する。</p> <p>○強調週間毎に親子で取り組んだり自己評価したりできるようにめあての内容を設定し学習・生活がんばりカードの活用を図る。</p> |
| 評 価 基 準 | <p>A: 80%以上 B: 70~79% C: 70%未満</p> <p>A: 80%以上 B: 70~79% C: 70%未満</p> | <p>A: 80%以上 B: 70~79% C: 70%未満</p> <p>A: 年間2回以上全学年が実施 B: 年間2回以上4~5学年が実施 C: 年間3学年が2回以上実施</p> | <p>A: 5回以上 B: 4回 C: 3回以下</p> <p>A: 年間3回以上実施 B: 年間2回実施 C: 年間1回以下実施</p> |

